招　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成24年6月18日

経理責任者　独立行政法人国立病院機構
鹿児島医療センター院長　山下　正文

◎調達機関番号　597　◎所在地番号　46

○第15005号（№15005）

1　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　導入計画物品及び数量　マルチスライスＣＴ　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成24年度第４・四半期

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

①　64ＤＡＳ（Data Acquisition System）以上の多列型ＣＴ装置であること。若しくは、同等以上の機能を有する機器であること。

②　解析診断用のワークステーションを備え、十分な解析機能を有すること。

③　電子カルテシステム、ＲＩＳ（放射線部門システム）、およびＰＡＣＳ（画像記録システム）に接続すること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記1⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成24年８月２日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提出先　〒892―0853 鹿児島市城山町８番１号　独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター企画課長　長岡　　晃　電話099―223―1151　内線7301

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成24年６月18日から平成24年８月２日まで。

⑵　交付場所　上記2⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成24年６月29日14時00分

⑵　開催場所　独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Multi-detector-row Computed Tomography System 1 set

⑶　Type of the procurement : Purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

①　The system includes a Multi-detector computed tomography with 64 more detector can produce the high quality CT images.

②　The system must include diagnostic workstation for 3D image reconstruction and various analyses.

③　The system must be connected to the Electronic Medical Record System, RIS (Radiology Information System) and PACS (Picture Archiving and Communication System).

⑸　Time-limit for the submission of the requested material : 5 : 00 P.M August 2, 2012

⑹　Contact point for the notice : Akira Nagaoka, Director, Accounting Division, National Hospital Organization Kagoshima Medical Center, 8―1 Shiroyama-cho Kagoshima-shi　892―0853, Japan. TEL 099―223―1151 ext. 7301

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成24年６月18日

国立大学法人名古屋大学
財務担当理事　高橋　　誠

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　23

○第１号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　教育研究用高性能コンピュータシステム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入目的　本システムは、大学等の広範囲にわたる学術研究に対して、大規模かつ超高速の演算処理機能を提供するため、全国共同利用施設である本学情報基盤センターにおけるコンピュータシステムの一部として、また、本学の情報メディア教育のためのコンピュータシステムの一部として、導入するものである。

⑸　導入予定時期　平成25年度９月以降

⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　システムはサブシステムⅠ、サブシステムⅡ、サブシステムⅢ、ストレージサブシステムで構成されること。ただし、サブシステムⅠとⅡは１つの物理システムで構築されていてもよいものとする。

Ｂ　システム全体は総容量450kVAの電源容量内で稼働すること。ただし、空調機用に別途450kVAを供給可能である。

Ｃ　サブシステムⅠ

ａ　サブシステムⅠは複数のノードからなること。１ノードの理論演算処理性能は200ＧＦＬＯＰＳ以上で、かつ、主記憶容量は64GiB以上であること。ただし、演算加速装置を搭載する場合は、その演算処理性能や主記憶容量は含めない。

ｂ　ノード間のデータ転送速度は60Gbps以上であること。

ｃ　ＳＩＮＥＴ４、システムネットワーク及び学内ＬＡＮ（ＮＩＣＥ）に10Gbps以上で接続すること。

ｄ　ＨＰＣＩシステムと接続できること。

ｅ　Fortran、Ｃ及びＣ＋＋の言語処理システムを備えており、各言語に対する開発支援環境を備えていること。各言語処理系は自動並列化機能を有すること。

Ｄ　サブシステムⅡ

ａ　サブシステムⅡは複数のノードからなること。１ノードの理論演算処理性能は200ＧＦＬＯＰＳ以上で、かつ、主記憶容量は128GiB以上であること。ただし、演算加速装置を搭載する場合は、その演算処理性能や主記憶容量は含めない。

ｂ　複数のノードからなる共有メモリ環境を構築でき、共有メモリ容量は４TiB以上であること。

ｃ　ノード間のデータ転送速度は60Gbps以上であること。

ｄ　ＳＩＮＥＴ４、システムネットワーク及び学内ＬＡＮ（ＮＩＣＥ）に10Gbps以上で接続すること。

ｅ　ＨＰＣＩシステムと接続できること。

ｆ　Fortran、Ｃ及びＣ＋＋の言語処理システムを備えており、各言語に対する開発支援環境を備えていること。各言語処理系は自動並列化機能を有すること。

Ｅ　サブシステムⅢ

ａ　サブシステムⅢは複数のノードからなること。１ノードの理論演算処理性能は300ＧＦＬＯＰＳ以上で、かつ、主記憶容量は128GiB以上であること。ノードごとに総実効容量１ＴＢ以上の二次記憶装置を備えること。

ｂ　ノード間のデータ転送速度は10Gbps以上であること。

ｃ　システムネットワーク及び学内ＬＡＮ（ＮＩＣＥ）に10Gbps以上で接続すること。

ｄ　Fortran、Ｃ及びＣ＋＋の言語処理システムを備えており、各言語に対する開発支援環境を備えていること。各言語処理系は自動並列化機能を有すること。

ｅ　ＣＰＵによる仮想化支援機能を有すること。仮想マシンの実行可能数が2,000以上で、かつ、冗長化された仮想マシンの実行可能数が500以上であること。

ｆ　システムの一部が情報メディア教育システムの基幹システムとして稼働すること。そのシステムとしては、本学の全ての教職員および学生約24,000人が利用登録できる最新の教育環境を提供すること。約1,500台の情報メディア端末が同時利用しても適切な応答速度を保証すること。

Ｆ　サブシステムⅠとⅡを合わせた総演算性能は定期保守期間を除く運用期間平均で1.3ＰＦＬＯＰＳ以上であること。

Ｇ　サブシステムⅠとⅡを合わせた総主記憶容量は240TiB以上であること。

Ｈ　ストレージサブシステムはサブシステムⅠ、Ⅱ、並びにⅢから操作可能なファイルサービスを提供し、総実効容量が15ＰＢ以上であること。ただし、磁気テープ装置を搭載する場合は、磁気ディスクの総実効容量は５ＰＢ以上であること。

Ｉ　ハードウェアの信頼性が高く、システムが長期にわたって安定稼働すること。